事務事業名 はり・灸助成費

出力日：令和07年03月18日
キーコード：764

施　　策：	12	セーフティネットの推進	財務コード	12040202-01-655
基本事業：	01	国民健康保険の健全な運営	担当部	市民生活部
基本事業の成果指標	①国民健康保険税の収納率 ②一人当たりの国民健康保険医療費		担当課	国保年金課
			担当係	国保担当

事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画	

１．対象（誰、何に対して事業を行うのか）

国民健康保険被保険者

２．手段（事務事業の内容、やり方、手順）

筑紫野市国民健康保険はり費及びきゅう費助成に関する規則に基づき、受療証を交付し、被保険者の委任を受けた施術担当者に対し支給する。
1術（はり又はきゅう）の場合　650円（施術1回につき）を助成
2術（はり及びきゅう）の場合　770円（施術1回につき）を助成
※1日1回、かつ1月に10回を限度（一疾病に限る）

３．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

保険対象外のはり灸に対して助成をすることにより国民健康保険被保険者の経済的負担軽減を図り、被保険者の健康増進を促す。

４．成果（簡易評価は未記入）

成果指標名称	単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
はり灸助成額／はり灸受診券交付件数＝一人当たり助成額	円	10,594	9,838					

５．コスト

		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
事業費	計	千円	2,945	2,676	3,024	3,024			
	国	千円	0		0	0			
	県	千円	0	1,368	1,312	830			
	地方債	千円	0		0	0			
	その他	千円	0		0	0			
	一般	千円	2,945	1,308	1,712	2,194			
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2				
正職員人件費		千円	1,546	1,563	1,605				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	4,491	4,239	4,629	3,024			

６．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）

○あがっている
○どちらかといえばあがっている
●あがっていない（停滞・低下）

交付枚数：R3年度357枚　R4年度278枚 R5年度272枚
後期高齢者医療に移行する人数が多く交付枚数は減少傾向にある。

７．評価及びコメント（簡易評価は未記入）

対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	なし
成果向上余地	小さい		

８．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）

■改善方向性　●維持　○見直し　○廃止　○事業終了

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持／事業終了の場合は記入する必要なし）

筑紫地区５市の国保被保険者及び後期高齢者を対象として実施している。制度変更、廃止等にあたっては筑紫地区５市で協議が必要である。

■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）

昭和４７年４月１日に国民健康保険はりきゅう費助成に関する規則を制定して助成を開始

■備考･特記事項ｏｒ進行管理欄